



湘南わかばグループ健康ニュース No.207 2016年1・2月号

# わかば

特定医療法人 湘南中央病院・湘南わかば苑・わかば訪問看護ステーション  
 社団若林会 若林会居宅介護支援事業所・藤沢市明治いきいきサポートセンター  
(地域包括支援センター)

発行者/今井重信 編集責任者/呉鐵仁  
 〒251-0056 藤沢市羽鳥1-3-43 Tel0466(36)8151 Fax0466(35)2886  
 URL <http://www.swg.or.jp> E-mail [wakaba@swg.or.jp](mailto:wakaba@swg.or.jp)

## 【理 念】

地域の人々とともに歩み  
 健康を守り良質な医療と介護を  
 提供します。

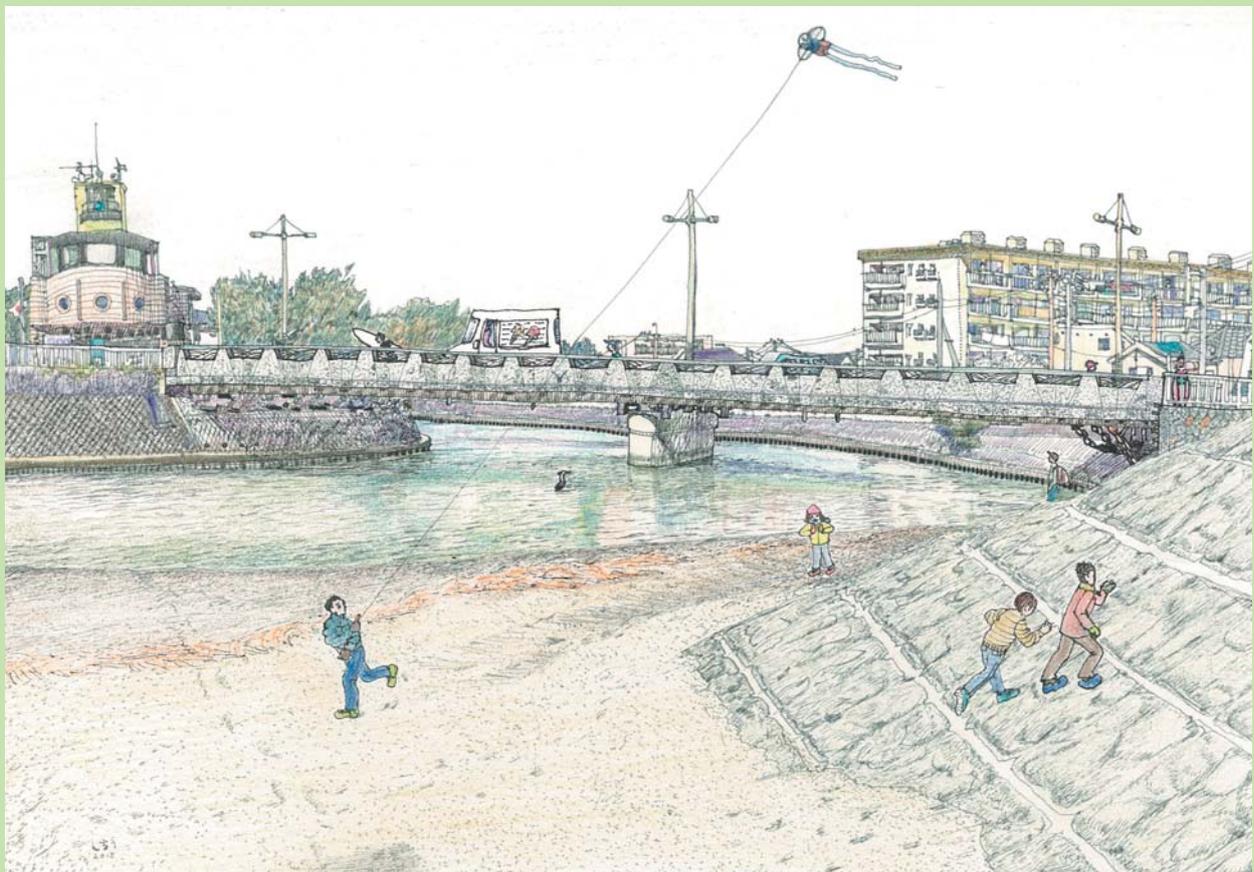
## 【基本方針】

いつでも受けられる医療と介護  
 地域に出る医療と介護  
 包括的な医療と介護  
 納めずくの医療と介護



## 「ときのわすれもの」～住むまちの風景～

タイトル 『引地川・鵠沼橋』



1927年の芥川龍之介の小説「蟹気楼」は、引地川河口の鵠沼海岸が舞台でした。  
 鵠沼橋は引地川の一番海側の橋、1990年台風で壊れ、1992年、134号線が4車線になって、  
 現在の橋になりました。河口の河岸の広場は夕陽見学のスポット、川にはカヌムリカイツブリ  
 が泳いでいます。  
 (作者 一色千枝子/企画 宮原青子)

## 新年あけましておめでとうございます

### 主 な 記 事

主張「地域医療構想」と「地域包括ケア」-コインの表裏-	……………	理事長	今井重信	(2)
「かかりつけ薬局」	……………	薬局	宮澤正幸	(4)
ワンポイント・クリニック おすすめ! 「美肌水」	……………	療養病棟	鍋島美保	(5)
おすすめ健康レシピ ひよこ豆のドライカレー	……………	栄養管理室	本多利光	(5)
エッセイ 謹んで新春のお慶び申し上げます	……………		葉山淳子	(6)
施設紹介 社会福祉法人永寿会 特別養護老人ホームかりん	……………	社会福祉法人永寿会 理事長	川島進	(7)
こえ 投書箱から	……………	事務部長	伊藤稔	(7)

# 「地域医療構想」と「地域包括ケア」



湘南わかばグループ  
理事長 今井 重信

## — コインの表裏 —

新年  
おめでとうございます

ところで昨年末の2015年流行語大賞は、「トリプルスリー」と「爆買い」でしたね。もし医療界にも流行語大賞があるとしたら、まさにこの「地域医療構想」と「地域包括ケア」こそ大賞に値します。今回はこの二つの「流行語」をご説明し、なぜ最近声高に云々されてきたのかを考えてみたいと思います。

機感を強く持っています。その解消のため医療介護政策について、「施設から在宅へ」という大きい流れを打ち出してきました。医療においては極力入院を減らし在宅に戻すという施策です。

その具体策の第一の柱が、入院のベットを削減し管理する「地域医療構想」であり、もう一つの柱が在宅の受け皿作りである「地域包括ケア」なのです。ですからこの二つの流行語はコインの表裏のよう

2025年に向けた「地域医療構想」の骨格は次の3点です。

- ① 病床を四つの病床機能に区分し定期的に報告させる。四つとは「高度急性期、急性期、回復期、慢性期機能」です。
- ② 「構想区域」ごとに各病床機能の必要ベッド数を割り出す。
- ③ 必要ベッド数と現存ベッド数との過不足に従いベッド調整をする。

### I 「2025年問題」

2025年とは団塊の世代の人達が全て75歳以上の後期高齢者になる年です。この年に高齢者の医療や介護のニーズがピークを迎えることが予想されるので、「2025年問題」としてここ10年来種々議論されてきました。

厚生労働省はこの2025年に向けて、現在の医療費や介護費が「限りなく」高騰し、国民皆保険制度や介護保険制度を維持できなくなるとの危

### II 「地域医療構想」

この構想の成立は、平成26年6月の「地域医療介護総合確保推進法」という長つたらしい法律によるものです。病院のベットは許可制で、勝手に増やすことはできません。

5年ごとに地域医療計画で過不足が決められ、不足の場合のみ募集されます。例えば当院は湘南東部医療圏（藤沢、茅ヶ崎、寒川）に属し、10年前の新病院建設時の増床もこの手続きで得られたものです。

「構想区域」とはここでは湘南東部医療圏で、病床機能報告はすでになされ、例えば当院は「急性期」、「回復期」、「慢性期」のベット報告をしましたから、この区域での機能的現存ベット数はわかっています。

一方必要ベッド数ですが、これはレセプト等のビッグデータから複雑な操作で算出されますので、この区域での数はまだ発表されていません。

両者が確定しこの区域での各機能ごとのベッド数の過不足が明らかになったとき、そのベッド調整をどうするのか最大の問題になるでしょう。

う。不足の場合はまだ楽で増床すればいいだけですが、過剰と出た場合は理屈からいえば病床機能の転換や病床廃止が必要となります。



しかし現存するベッドには既に患者さんが入院しているのです。この調整権限は知事に委ねられているのですが、難航が予想されるでしょうね。

### Ⅲ 「地域包括ケア」

このシステムは平成20年「地域包括ケア研究会」が提唱し、平成23年に「介護サービスの基盤強化のための介護保険法改正」によって法的に成立し、翌年4月1日から施行されました。内容は一言でいうと、「日常生活圏域におけるサービス提供体制の強化」であり、主要なサービスは「予防」「介護」「医療」「生活支援」「住まい」の五つからなっています。このように何がなぜ打ち出されたのでしょうか。

介護保険制度が発足した2000年当時には、在宅ケアのほとんどがこの制度でうまくいくと思われていました。

しかし現在保険料も軒並み月5000円を越し、まして2025年超高齢化社会を見据えるとともにこの制度だけでは在宅ケアはカバー出来そうにありません。しかも「地域医療構想」により患者さんは病院から在宅へとこれまで以上に押し出されてくるのです。

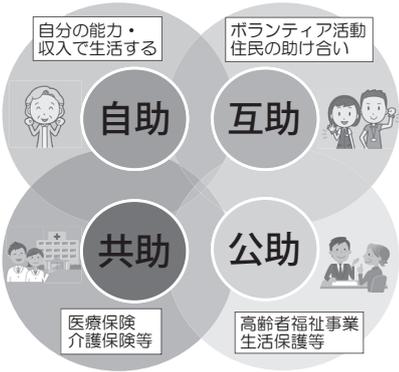
そこで地域のケア資源を総動員し組織化するシステムとして打ち出されたのが、この「地域包括ケア」だと私は受け取っています。以前から言われていた「保健・医療・福祉の連携」に比べ医療や（公的）福祉がやや背景化し、住まいや（インフォーマルな）生活支援や予防がクローズアップされています。

「予防」では介護予防で要介護化をおさえ、「介護」では施設介護よりも訪問介護、特に巡回型を推進し、「医療」では訪問診療と訪問看護、「生活支援」では公的福祉、介護保険、そして特に民間事業の

組織化、「住まい」ではサービス付き高齢者住宅が奨励されています。

「自助」「互助」「共助」「公助」という分け方がありますね。戦前には「自助」「互助」そして一部「公助」によって生活していました。戦後から高度成長期までは医療保険や介護保険による「共助」が比重を占めるようになりましたが、21世紀になり家族と地域社会の崩壊で「互助」が乏しくなり、また「共助」と「公助」も先行き不透明になりました。

「地域包括ケア」はそのような状況下において、「自助」「互助」に軸足を置きながらこの四つを再編成する政策だとも言えるのです。



### Ⅳ 私の考え方

厚生労働省が「2025年間題」に対し危機感を持ち、積極的に二つの大きい政策提起をしていることは、方向性として間違っていないし私は評価しています。また病院の病床機能とその地域的整合性に限らず、総医療費が天井知らずに高騰しないように一定の合理的な歯止めを必要とすることもわかります。

一方地域ケアにおいて「自助」と「互助」をより喚起する必要も認めます。しかしそれらの個別政策以前の問題として、私は現在の政府の社会保障制度への基本政策及び基本姿勢について、大いに疑問を抱いています。

一つは国の社会保障歳出を大幅に圧縮しようとしているのです。具体的には今後3年間社会保障費の国庫負担の伸びを、年間5000億円に減らす政策です。これは明確な「公助」の後退でしょう。

そもそも社会保障財源は本当に窮しているのでしょうか。

か。消費税は社会保障費の確保には充分には当てられていません。そのことは年末の軽減税率騒動でも明らかです。また大企業には膨大な内部留保があるにも拘らず、政府は何ら手を付けようとはしません。

もう一つは我が国の国民皆保険制度が外圧による切り崩しに直面していることです。米国からは医療と介護に関する門戸開放について、毎年のように簡条書的要求書をつきつけられています。

今回のTPPによっても私的医療保険や知的財産権等で国民皆保険体制が揺らぐ可能性があります。これまで「共助」と位置付けられてきた日本の医療・介護体制が、米国と同じ「自助」体制に転換する恐れがあるのです。

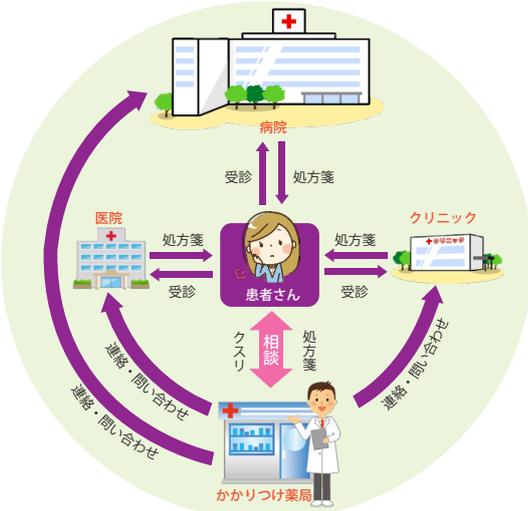
政府はこれら社会保障制度についてのマイナス姿勢を明確に払拭してもらいたい。正しい基本姿勢に立って初めて、各論としての「地域医療構想」や「地域包括ケア」も意味あるものになると考えるからです。

## 「かかりつけ薬局」

みなさん、薬局（調剤薬局・保険薬局）は、どのくらいのお店があるかご存知でしょうか？現在、全国に約5万5000の薬局があり、これはコンビニエンスストアよりも多く、意外と身近な存在になっているのではないのでしょうか。その薬局で取り扱われる処方箋の枚数は、年間約7億5800万枚にもなります。外来受診して発行される処方箋は、全国どここの薬局でもクスリを調剤して説明などしてくれますが、みなさんはいまのように薬局を選んでいきますでしょうか。



薬局 課長 宮澤 正幸



かかりつけ薬局が行うクスリの交通整理

（在宅薬剤指導を行っている薬局は神奈川県薬剤師会や藤沢市薬剤師会のホームページで確認できます）。

在宅で薬剤師は、クスリの飲み合わせや副作用のチェックはもちろん、患者さんの症状だけでなく嗜好に合わせ適切なクスリを主治医に提案したり、余ったクスリの

国の政策としては、「**かかりつけ薬局を持ちましょう**」と勧められています。2015年度の調査では、65%の方が「**かかりつけ薬局**」があると回答しており、徐々に広まってきています。「**かかりつけ薬局**」を持つことにより、クスリの重複や飲み合わせだけでなく、いろいろな医療機関からもらうクスリを管理してもらうことで、患者さんの健康チェックも可能になります。

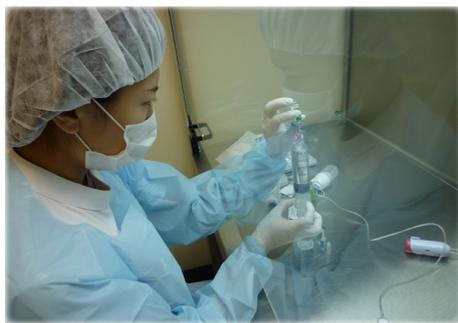
また、信頼のおける薬剤師をつくることで、健康管理について困ったときはいつでも相談にのってもらうことができ、安心してクスリを飲むことができると思います。

その「**かかりつけ薬局**」の特徴の1つに、薬剤師による在宅でのクスリの管理が挙げられます。薬剤師のイメージとしては、薬局や病院に薬剤師がいて、そこに行けばクスリの説明などをしてくれる人だと思われている方も多いと思います。

しかし最近では、「**かかりつけ薬局**」の薬剤師が、通院が難しく自宅療養している患者さんのご自宅にクスリを持参し、その管理や副作用のチェックなどを行う在宅患者訪問薬剤管理指導を行っている薬局が増えてきました。まだすべての薬局ではありませんが、藤沢市でも徐々に増えてきています

調整など、主治医や訪問看護師などと協力してクスリの管理をします。

また、必要に応じて、自宅で点滴が必要な方には、注射剤を無菌的に調整します。当院の薬剤師も、当院の在宅診療を受けている患者さんで、特にがんの痛みや症状の緩和を行う為の注射剤を使用している場合や、慢性的な疾患の患者さんなどに在宅診療部や訪問看護ステーション等と協働して在宅薬剤指導を行っています。



在宅で使用する痛み止め注射の混注風景

薬剤師による在宅への訪問は、薬局の薬剤師か病院の薬剤師かでも条件が変わり、保険制度などでもその金額が変わったりします。もしご興味がありましたら、



患者さん宅で指導する当院の薬剤師

したら、まずは、現在かかっている「**かかりつけ薬局**」で相談してみてください。

最近では、だれでもインターネットなどで気軽に一般薬を手にするのができ便利になった反面、そこで購入した人は限りなく自己責任に近い環境でクスリを飲むことになってしまっています。

一般薬も、肝機能が悪くなつてしまうものや、アレルギー反応などの副作用を起こす可能性があるものがほとんどです。クスリのことですら不安・疑問がありましたら、信頼のおける薬剤師に気軽に相談してみてください。きっと、解決してくれると思います。

寒い季節となり、お肌も乾燥するようになってきました。湘南中央病院の療養病棟に入院中の患者さんも、寒い季節を迎え乾燥した空調の中で生活していると、みなさんと同じように肌が乾燥してしまいます。

療養病棟では、保湿軟膏を使ってスキンケアを行っていますが、「ベタベタする」「塗りにくい」「衣服が汚れる」などの患者さんやスタッフからの声があり、現在は「美肌水」を使っています。



ワンポイント・クリニック

おすすめ！「美肌水」

療養病棟 看護師 鍋島 美保

皮膚の乾燥は、かゆみや皮膚病の原因となり、不眠をはじめ生活に大きな影響を与えてしまいます。しっかりと皮膚の水分や油分を保つことで、スキンケアを行うことで、外見だけじゃなく生活の質を高める手助けをしてくれると思っています。

たしてくれれます。グリセリンは潤滑剤として化粧水を滑らかにして塗りやすくする働きがあります。「美肌水」の材料はドラッグストアやインターネット上でも入手できます。当院では院内の薬局を通して購入し、病棟で手作りしています。

この「美肌水」とは、医師の今井龍弥先生が考案者で、インターネットにも手作り化粧水として数多く紹介されています。美肌水は、尿素とグリセリンと水道水を使って簡単に作る事ができます。

★当院での美肌水の作り方

尿素 5g  
グリセリン 5ml  
水道水 200ml

\*冷蔵庫で1週間保存できます



ひよこ豆の  
ドライカレー



本多栄養士 おすすめ健康レシピ



《材料 2人前》

436kcal 塩分 2g

材料

合挽き肉	70 g	カレー粉	少々
玉ねぎ	50 g	ウスターソース	お好みで
人参	50 g	醤油	5 cc
ピーマン	1ヶ	ケチャップ	10 g
にんにく	5 g	水	50 cc
ひよこ豆(缶詰)	50 g	サラダ油	5 cc

- ① 野菜はすべてみじん切りにする
- ② フライパンを熱しサラダ油を入れ、にんにくを香りが出るまで炒める
- ③ ②にみじん切りにした野菜と肉をいれて炒める
- ④ 肉に火が通ったら、ひよこ豆と水をいれ煮込む
- ⑤ ④に残りの調味料をいれ水分がなくなってきたら出来上がり

ご飯にかけてお召し上がり下さい

※写真はターメリックご飯を使用

(ご飯を炊く直前にターメリックパウダーを加え、軽く全体をかき混ぜてから炊きます)

☆ひよこ豆の成分には、食物繊維やイソフラボン、カリウム、ビタミンB1などがあります。食物繊維は腸内で有害物質や糖質、コレステロールの吸収を阻害し、排泄を促す作用があるといわれています。ぜひ、正月料理に飽きたら試してみてくださいはいかがでしょうか。



謹んで新春のお慶び  
申し上げます

■ 葉山 淳子



皆様のお幸せを心より祈ります  
2016年元旦

去年は気候異変により12月の気温が20℃以上のことが2回と、記録的なことが起きた。12月に半袖のTシャツを着たのも初めてだった。

四季折々の行事がそれはそれは早く、追いまくられるような気さえした。何がそんなに急がれるのだろう。去年痛切に感じたのは店の飾りつけ、10月にはハロウィン、終わったら次の週にはクリスマスデコレーション、11月終わりには正月グッズが一緒になって出回る。「もういくつ寝るとお正月♪♪♪・・・」なんという雰囲気はまるでない。もちょっとゆったり過ごすことはできないものかなあ。時がゆっくり進んでいくことはないのだろうか。

トシの初めの話というと、若い時には「今年ケッコンできるかな?!」とか、ハワイに行ってみたいねとかみんな他愛もないことだった。親の庇護のもと何でも言えた時代。中年になるとこれが子供の教育の話だったり、親の話だったり妙に生活がにじみ出てきた。それよりなにより暮れの大掃除なるものに打ちのめされて疲労困憊で迎える

正月となっていた。指先は見るも哀れにひび割れまくりハンドクリームとやはらはなにも役をしない。ト・ホ・ホと嘆くとダンナから見舞いのひとこと「普段からきれいにしていれば楽なんじゃないあい?!」と。がんばる意欲を損なわれる私は良いことを思いついた。

箱根にある安いリゾートマンションにダンナと、何人かのダンナの友人たちと(但し、子供の面倒見のよさげな人に限る)を厳選して子供二人をつけて送り込むことに成功した。その部屋は、食材を持っていけば自炊が出来る。女は暮れは忙しい。そうだ!料理のできる男がいい、白羽の矢を立てた人がいた。その人も巻き込んで・・・食糧+酒で釣り上げた人たちにダンナと子供を託し3日ほど邪魔をしないでもらったのだ。

御用納めの後の数日。助かったことは言うまでもない。でも、今思い出せばお互いに楽しい時間ではなかったのか。掃除と料理隊、おもいきりノンベ隊、と自由な時間でそれぞれが過ごせたのだ。そうそう、なにより子供

たちが一番喜んだのだ。だってオッカナイ、口うるさい母親がいらないんだもの。

さて、来年は・・・とそれから考え始めたものだった。この頃はコンビニなるものが24時間営業でひとつも「困ること」がない。だから「あれ」を買うのを忘れないようにしなきゃ、「これ」も済ましておかなきゃとかいう恐怖感はない。

NHK紅白が終わると同時に初もうでに出る習慣、も、なくなった。「紅白」の時間は、来る年の社会のあり方のようなムツカシ気な話をよくしていたような気がする。ダンナの頭には「このまま戦争だけはしない国で行ってくれよナ」という思いがずっとあった。

去年、日本の政治は大きく戦争が出来る国へと面舵おもかしをきってしまった。このことを命がけで良しとしなかった多くの天上人はどう思っているのだろうか。「お前らの責任だぞ」と言われているに違いない。

「最後まであきらめない」アスリートたちに学んで、私たちは残された「できること」を今年は精一杯やりたいと思う。SEALDsという若いエネルギーも出てきた。たくましく思うし誇らしく思う。だから製造責任の一翼を担う私たちも、G & Babas (爺&婆ーズ)とでも命名して頑張ろうか。一緒に如何でしょう

今年も相変わりませす

よろしく願いいたします

◆地域施設紹介◆  
 社会福祉法人 永寿会  
 特別養護老人ホーム かりん



社会福祉法人 永寿会  
 理事長 川島 進

社会福祉法人永寿会が城南一丁目「特別養護老人ホームかりん」開所してお陰様で11年半が経過しました。

この間、湘南中央病院の関係者の皆様には色々な面で御支援や御協力をいただき、特に永渕成夫前院長先生には長い間嘱託医としてご指導ならびに、支えていただきました。心から感謝しております。

開所以来、多くの要介護高齢者の受け入れ、現在でも利用を待っている方が多数おられる状況です。また、開所時からのご入居の方6名も「あたたか、安心、いきいき」という施設のモットーの下に過ごされていきます。「かりん」という果物であります。

て果物ではない果樹の名称を付け、中国の諺、「杏一益、梨一益、花梨百益」を信条に、サービスの利用者に百益があるように努力を続けています。

そして、職員共々、高齢者の方を「世界に一つとない、小さな図書館である」としてその方の経歴や尊厳を生かし、敬いながら応援をさせていただくのが仕事だと日々思いながら接しています。

平成27年4月から介護保険制度も変わり、地域包括ケアシステムを指針に、入所は原則要介護3以上の方に制約されましたので、今まで以上に湘南中央病院のみなさまの関係が深くなっておりますので今後とも宜しくお願いいたします。

また、法人としては高齢者介護分野の事業と共に、27年4月1日から児童福祉分野の保育事業として「湘南まるめ保育園」を開園し、老保交流を大きな柱として位置づけ、特別養護老人ホーム「かりん」やグループホーム・赤羽根に園児達が伺って、ご入居者との交流を行っています。

この交流から、園児達は不思議な存在であった高齢者から暖かな優しい眼差しを受け、高齢者のみなさんは日頃得られない元気なエネルギーを浴びるといふ、保育職員や介護施設関係職員が想像していた以上の不思議な効果が出ています。



かりん 敬老会にて

また、4年前から、「かりん」には三毛系猫「りん」という準職員が365日24時間アニマルセラピー(?)をしています。ご利用者のみならず、職員も恩恵に浴しています。



この2点から、やはり色々な年代や関係者と交流し、地域環境をいかして過ごすことが大切だとつくづく感じています。

社会福祉法人 永寿会  
 特別養護老人ホーム かりん

連絡先  
 〒251-0057 藤沢市城南 1-22-7  
 TEL0466-36-8101  
 FAX0466-36-8179

投書箱から

●患者さんより清掃・整備についてご意見をいただきました。

「いつ来ても院内がきれいに掃除されており、トイレなど使わせていただく時も気持ちよく使わせていただいています。」というご意見です。

このように大変ありがたく嬉しいご意見を頂戴いたしました。

当院では、病院という特殊性から日頃より院内の衛生面には特に気を配り、清潔および整理整頓に心がけております。

今回このようにありがたいお言葉を頂戴しましたが、今後においてもなお一層、患者さん、ご家族の方々、およびご利用者の皆さんにご満足いただけるよう、スタッフ一同全力で取り組んでまいりたいと思っております。

今後もお気づきの点がございましたらどうぞご意見下さいませ。すよう宜しくお願い致します。貴重なご意見ありがとうございました。

事務部長 伊藤 稔



あけましておめでとうございます



いつも健康ニュース『わかば』をお読みいただきありがとうございます。また今年も「地域」のみなさんへ「あったかい紙面」をお届けできればと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

健康ニュース『わかば』編集委員会一同

湘南中央病院  
今月のギャラリー (2016年1~2月)

写真集団「月見草」富士山写真展



毎年、お正月富士山の写真を飾らしていただいている写真集団「月見草」は昨年20年を迎えました。雄大に聳える富士山の四季折々の姿を「その雲、彩、光の変化」を求め会員一同よりよい作品づくりに励んできました。ここに展示させていただきます。ご覧いただければ幸いです。

写真集団「月見草」事務局  
連絡先 〒221-0005 横浜市神奈川区松見町3-524 中川方  
電話 045-432-4345

今冬は、エルニーニョ現象などの影響で暖冬傾向にありますが、編集後記を書く頃になって、ようやく冬らしい寒さとなってきました。この冬は、12月は暖冬で雪不足でも、1月に入るとドカッと雪が降る...という、長野五輪があった冬と似ているそうです。これからの時期、大雪の可能性を頭に入れておく必要がありますね。

今後の地域での医療、介護のあり方として、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域の包括的な支援・サービス提供体制(地域包括ケアシステム)の構築が推進されています。本誌においても、今号より湘南東部地域の『地域施設紹介』をスタートしました。

今年も役立つ情報をお届けできるよう紙面を作っております。

(看護師 石井由紀)

編/集/後/記

◆ 1月の外来診療担当表 ◆

一般外来

2016.1.1 現在

	午前・午後	月	火	水	木	金	土
内科	午前	村川 一般	岡田 一般 循環器	岡田 一般 循環器	岡 一般	村川 一般	新城 第1・3・5 岡 第2・4
		渡戸 一般	渡戸 一般	新城 一般	永淵 一般	永淵 一般	永淵 第1・3・5 岡田 第2・4
	午後	岡田 一般 循環器	永淵 一般		新城 一般	奥脇(裕) 一般 肝臓	
			岡 一般			相澤 (予約)	相澤 第2 (予約)
外科	午前	呉	池田(清)	呉	長田	松崎	松崎
	午後	松崎	長田		呉	池田(清)	
整形外科	午前	池田(全)	今井	黒岩	今井	黒岩	池田(全)
	午後	木下	黒岩	池田(全)	芹ヶ野	木下	芹ヶ野
泌尿器科	午前	多田	多田	多田	多田	多田	多田 (逢坂 望月)
	午後		多田				

※休診日：日曜、祭日、水曜午後、土曜午後

※医師都合等により休診・代診となる場合がありますので、事前にお問い合わせ下さい。

専門外来

	午前・午後	月	火	水	木	金	土
内分泌 (糖尿科)	午前 午後		酒井(午前) 予約		酒井(午後) 予約		酒井(午前) 予約(第3.4)
ペインクリニック	午後	奥野 予約					
胸部 化学療法 外来	午前		長田 予約				
胸部外科	午後					長田 予約	
乳腺甲狀	午前			○			
皮膚科	午前			露木			
心療内科	午前		菌部 予約		三吉 予約		
神経内科	午前 午後					松川 予約	
リウマチ科	午前						永淵(泰) 予約
禁煙外来	午後	小川 予約	小川 予約		小川 予約	小川 予約	小川(午前) 予約(応相談)
緩和 ケア科	午後		片町 予約	片町 予約	片町 予約		

(専門外来は予約が必要です。詳しくは総合受付でお尋ね下さい。)